

第6回レポート

ねりま光が丘Cherry Blossom Festa 2013、この第6回目は花見シーズンも終わり、また爆弾低気圧にも見舞われたものの、イベント基本理念「ひとりの力を結集してみんなの力へ。豊かな社会づくり、人づくり」のもと、スポーツ・音楽・ダンス・アートから生まれるパワーで人々の心を支えたい、元気にしたいの想いを強くもち、「する」「支える」の面では更に幅広い方々の参加、協力、支援を得て、有意義な開催となりました。



- イベント名 ねりま光が丘 Cherry Blossom Festa 2013
- 開催日時 2013年4月6日(土)10時～18時、7日(日)10時～18時
- 会 場 東京都立光が丘公園 芝生広場・けやき広場
- 内 容 音楽・アートとスポーツの祭典
- 来場者数 お花見客:約1,000人(光が丘公園内、お花見エリアからの推定値)
その内、スタッフ及び参加者、地域住民、地域進出企業、東京都民、外国人
居住者:約20,000人(スポーツステージ参加者数、音楽ダンスステージ視聴者数、
ダンス展示ステージ・コスプレ観客数、模擬店・キッチンカー売上高からの推定値)
- 主 催 ねりま光が丘地域力活性化プロジェクト実行委員会
- 後 援 練馬区・練馬区教育委員会 練馬区体育協会・レクリエーション協会・体育指導委員会
東京商工会議所練馬支部 東京都建設局東部公園緑地事務所
練馬区社会福祉協議会 光が丘地区連合協議会
- 協 賛 パルシステム 大丸エナウイン エヴァア水 マルコメ アンドロート タイムプラス 白瀧酒造 東都生協
ダスキン 日本占術協会 ほか地域企業
- 協 力 練馬放送 ぱど 読売新聞 光が丘ウォーカー かつせ 光が丘すまいる情報
光が丘警察署 光が丘消防署 練馬区観光協会 日本チアダンス協会ほか、
ねりまSSC(練馬区の総合型地域スポーツクラブ7団体)有志

音楽アートステージは地元ほか、広く新たに都内外の多くのミュージシャン参加がありました。桜の散った後の緑一色の中でのオープニングは初めてのこと。いつものように地域代表らの挨拶もいただきました。今年は初めてフラッシュ・モブもこのステージで行ないました。



ダンス展示ステージは初日、いつものチアダンスチームLunaのほか、新たにエイサーや常連のフリースタイラーもステージ参加いただきました。また、恒例のサンミュージック若手芸人の漫才などで悪天候ながらも、場は賑わいました。二日目は突風もあり、テントやバックパネルが飛んでしまい、360度パノラマステージとなり、自然の中、する人と見る人とが一体感で楽しめました。



スポーツステージは今年で3年連続、グランドゴルフを初日に練馬区レクリエーション協会の協力で行なえました。今では光が丘の高齢者の間でもプレイされ始めています。また、輪投げ、的当て、砂利道ほか、誰でも気軽に行えるスポーツを楽しみました。



模擬店ステージは天候が悪くとも地元ボランティア参加ほか、日本全国の郷土料理や世界各国の料理など豊富なため、比較的多くの人出で賑わいました。そして、今年も食を通じて春の訪れを楽しめたようです。



けやき広場では、今年もパルシステム、日本占術協会など協賛や新たに地元にあるダスキンも協賛して出店されました。また、子供が楽しめるよう、ふわふわやくじ引き、すくいものも出店しました。



(ふあふあコーナー)

(占いコーナー)

今回、鎌倉からご参加の聴導犬育成の会も参加されて、聴導犬の存在、必要性について、皆さんに理解の場の提供を行ないました。



今回の新企画として、光が丘公園で日常、活動しているスケートボーダーたちの交流会を兼ねて、スケートボードの初級スクールを行なってみました。なかなかの盛況ぶりです来年も行ない、さらに交流が深まればいいかと思います。

